



地 理 B 問 題

はじめに、これを読むこと。

(注意事項)

1. この問題用紙は17ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 問題用紙・解答用紙が出願時に選択した科目であるかどうか確認のうえ、解答すること。
3. 解答用紙には受験番号が印刷されているので、受験票と照合して受験番号が正しいかどうか確認すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の所定の欄に氏名を記入すること。
5. 解答はすべて「解答用紙」の解答欄に記入またはマークすること。解答欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
7. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入すること。
8. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
9. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
10. 文字は一点一画まで正確に書くこと。
11. 解答用紙は持ちかえらないで、必ず提出すること。
12. この問題用紙は必ず持ちかえること。
13. 試験時間は60分である。
14. マークの記入例

良い例	悪い例
	

〔 I 〕 次の文を読み、設問に答えなさい。

人口の構造をみることによって、将来の人口のおおよその動向を推定することができます。それによると日本の総人口数はこれから長期間にわたって減少し続けていくことが予測されています。人口構造は、人口ピラミッド図と呼ばれる、性別・年齢階級別に示されたグラフによって表現されます。人口ピラミッド図の a) 形状には、富士山型、つりがね型、つぼ型、星型、ひょうたん型などがありま b) す。

現在の日本の人口構造は、少子高齢化のパターンであるといわれています。世界でもっとも平均寿命が長い、長寿社会を実現する一方で、生まれてくる子ども^{c)}の数が少ない状況が続いています。また、2008年からは、日本の総人口数は減少に転じたといわれています。

総人口数の変動は、自然増減と社会増減に大きく分けられます。自然増減はその地域で生まれてくる人、亡くなっていく人の数の差で表されます。他方、社会増減は、他の地域から転入してきた人と他の地域に転出する人の数の差で表されます。日本では、人口が自然減少傾向に転じたのは2008年前後だと考えられています。

日本の過疎地域では、もっと早い時期から、高齢化の深化にともなう人口の自然減少が始まっており、集落の消滅に至るところもすでに見られます。最近では、若い女性人口(20～39歳)の人口減少率が高い市区町村は、将来的に自治体として存続できなくなることがあるかもしれないという予測が発表され、大きな話題を呼びました。過疎地域だけではなく、東京都豊島区のような大都市の一部も、「消滅可能性」*があると警鐘が鳴らされているのです。もちろん必ず予測どおりになるわけではありません。それぞれの地域が今後どのように変化しているかを確認し、変化への的確な対応を図ることがこれまで以上に大切になっているといえるでしょう。

*増田寛也編著『地方消滅』2014年中公新書による。

問 1 下線部 a) について、人口ピラミッド図の描き方の説明として、正しいものを次の A～E からひとつ選び、記号をマークしなさい。

- A グラフの縦軸に上から年齢を低年齢から順次高年齢にとり、横軸左に男の人口数、右に女の人口数をとって描く。
- B グラフの縦軸に上から年齢を高年齢から順次低年齢にとり、横軸左に男の人口数、右に女の人口数をとって描く。
- C グラフの縦軸に上から年齢を低年齢から順次高年齢にとり、横軸左に女の人口数、右に男の人口数をとって描く。
- D グラフの横軸に右から年齢を高年齢から順次低年齢にとり、縦軸上に女の人口数、下に男の人口数をとって描く。
- E グラフの横軸に右から年齢を高年齢から順次低年齢にとり、縦軸上に男の人口数、下に女の人口数をとって描く。

問 2 下線部 b) について、その社会の人口動向に対応した人口ピラミッド図の型の名称を次の A～E からひとつずつ選び、記号をマークしなさい。

- (1) 出生率、死亡率がともに高い人口構造にみられる型
- (2) 出生率、死亡率がともに低い人口構造にみられる型
- (3) 出生率が死亡率よりも低くなった人口構造にみられる型
- (4) 若い人口の流入が多い都市の人口構造にみられる型
- (5) 若い人口が多く流出する農村の人口構造にみられる型

- | | |
|----------|------------------|
| A つぼ型 | B つりがね型あるいはベル型 |
| C ひょうたん型 | D 富士山型あるいはピラミッド型 |
| E 星型 | |

問 3 次のア～オは、下線部 c) について女性が生涯に何人の子供を産むかを示す指標である合計特殊出生率の説明文である。

ア 一般に期間合計特殊出生率を指す。

イ 女性が出産可能な年齢を 15 歳から 49 歳としている。

ウ 人口の再生産に必要な合計特殊出生率(人口置換水準)は、理論上は 2.0 よりも小さいとされる。

エ G7 の国々の中でも ドイツやイタリアは、合計特殊出生率が 低位に留まっている。

オ 日本の合計特殊出生率は近年 上昇傾向にあるが、人口置換水準を 下回っている。

(1) 説明文として 誤っているものをア～オからひとつ選び、記号を解答欄に記入しなさい。

(2) 説明文の誤っている箇所を下線部から選び、正しい表現に直しなさい。

問 4 次頁の A～E は、それぞれ、現在(2013 年 10 月)の日本全国、群馬県南牧村(過疎地域)、東京都豊島区、南種子町(種子島)および 1950 年の日本全国の人口ピラミッド図を表している。次の(1)～(3)の地域の人口構造の特徴を示す人口ピラミッド図を次頁の A～E からひとつ選び、記号をマークしなさい。

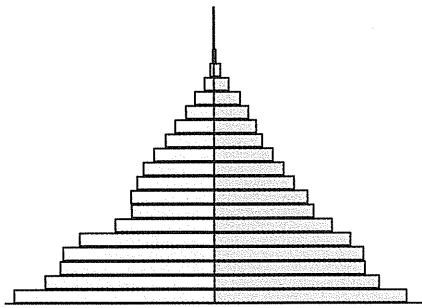
(1) 群馬県南牧村(過疎地域)

(2) 東京都豊島区

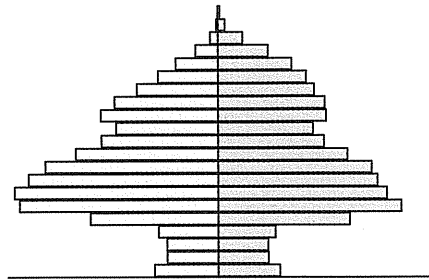
(3) 南種子町(種子島)

問 5 人口ピラミッドから推測される社会増減に着目して、次頁の B と E の人口構造の差異について 2 行で説明しなさい。

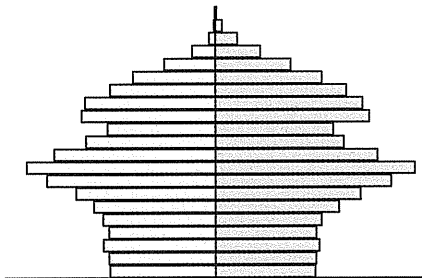
問 6 日本の少子化の原因にはどのようなことが考えられますか。それぞれ 1 行以内で二つ答えなさい。



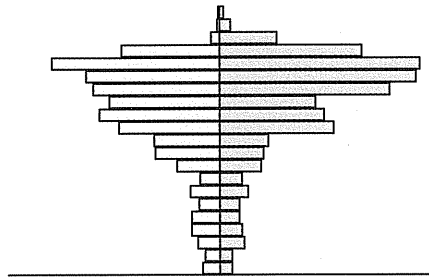
A



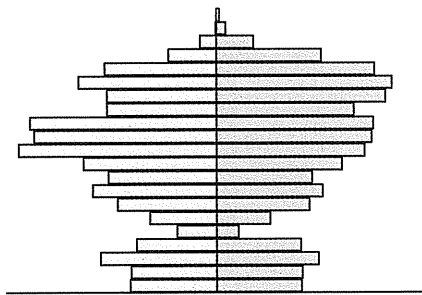
B



C



D



E

注 グラフの大きさは、人口数の総数を反映していない。単位等は省略してある。
 また、1950年の日本全国のは国勢調査の数値、その他は2013年10月現在の住民基本台帳の数値。

〔Ⅱ〕 次の文を読み、設問に答えなさい。

第二次世界大戦後のヨーロッパは国家の枠組みを超えた統合を推し進めてきた。^{a)} 1952年には西欧の6ヶ国が、当時の戦略物資であった石炭と鉄鋼の共同管理を行う ECSC を設立した。EEC を経て、1967年に EC(ヨーロッパ共同体)が結成され、EC を基礎に 1993年、EU(ヨーロッパ連合)が発足した。EU は、政治経済両面でのより強い統合を目指している。発足時 12カ国であった EU 加盟国^{b)}は 2014年1月1日時点で 28ヶ国にまで拡大している。21世紀に入って、1991年のソビエト連邦崩壊後に民主化や市場経済を整備した東欧への EU の拡大が進んだ。

EU をひとまとまりとして見た場合、GDP で NAFTA(北米自由貿易協定)の領域に匹敵する世界最大級の経済圏となっている。EU 域内の人やモノの移動は自由となっている。すなわち域内の関税が廃止され、シェンゲン協定における協定国間の国境検問の廃止が適用されるシェンゲンエリア^{c)}は、スイスなど EU 非加盟国にも広がっている。ただし、通貨統合の単一通貨ユーロに関して^{d)}は一定の成功を収めたが、EU 加盟国の中でも非採用国がまだかなり残っている。2010年からのギリシャ財政危機では、ユーロエリアの経済格差の構造が露呈され、問題国の頭文字をとって PIIGS 問題と呼ばれた。EU は農産物市場も統一したが、国や地域によって農業のあり方は大きく異なり^{e)}、経営規模や生産コストに大きな格差が存在する。これに対し EU は共通農業政策を行っている。

問 1 下線部 b)に関連して、2013年に 28ヶ国目の国として EU に新規加盟した国が面する海を次の A～Fの中からひとつ選び、記号を解答欄にマークしなさい。

A アゾフ海

B アドリア海

C アラル海

D カスピ海

E 黒海

F バルト海

問 2 下線部 c)と d)に関連して、下の表は北欧の主要 4ヶ国と北西ヨーロッパの島嶼国イギリス、アイルランドについて、2014年初の時点での EU 加盟状況、通貨ユーロ採用状況、NATO への加盟状況と、シェンゲン協定に基づく域内の国境検問撤廃を行っているシェンゲンエリアであるかどうかを表したものである。①イギリス、②アイルランド、③フィンランドに当てはまるものを次の A～Fの中からそれぞれひとつ選び、記号を解答欄にマークしなさい。

表

	EU	通貨ユーロ	NATO	シェンゲンエリア(注)
A	加盟	非採用	加盟	×
B	非加盟	非採用	加盟	○
C	加盟	採用	非加盟	×
D	加盟	採用	非加盟	○
E	加盟	非採用	非加盟	○
F	加盟	非採用	加盟	○

注：シェンゲンエリアの○：シェンゲン協定に加盟し、域内の国境の検問(パスポートのチェックなど)を撤廃しているエリア。

シェンゲンエリアの×：シェンゲン協定において司法・警察分野などでは適用しているが、域内でも国境の検問(パスポートチェックなど)を行っているエリア。

問 3 ヨーロッパには国際機関・組織の本部が多く所在している。以下の国際機関・組織の本部の所在地について説明する文の中で、適当でないものを次の A～Fの中からひとつ選び、記号を解答欄にマークしなさい。

- A NATO(北大西洋条約機構)の本部はベルギーのブリュッセルにある。
- B FAO(国連食糧農業機関)の本部はイタリアのローマにある。
- C IOC(国際オリンピック委員会)の本部はスイスのローザンヌにある。
- D OECD(経済協力開発機構)の本部はドイツのフランクフルトにある。
- E OPEC(石油輸出国機構)の本部はオーストリアのウィーンにある。
- F WTO(世界貿易機関)の本部はスイスのジュネーブにある。

問 4 以下のヨーロッパ諸国のうち、2014年1月1日における国土面積が日本国よりも小さい国を次のA～Eの中からひとつ選び、記号を解答欄にマークしなさい。

(出所：『データブック・オブ・ザ・ワールド 2014』二宮書店)

- A スペイン B フランス C ドイツ
D スウェーデン E ウクライナ

問 5 東経 15 度線はヨーロッパやアフリカ大陸を貫いている。以下に挙げる都市の中で、東経 15 度から最も離れている都市を次のA～Fの中からひとつ選び、記号を解答欄にマークしなさい。

- A コペンハーゲン B ベルリン C プラハ
D ベルン E ローマ F トリポリ

問 6 下線部 e)に関連して、以下の問に答えなさい。

(1) 温帯性気候の中で、地中海性気候の夏と冬の天候の特徴として最もふさわしいものを次のA～Dの中からひとつ選び、記号を解答欄にマークしなさい。

- A 夏は高温乾燥で、冬は比較的多雨である。
B 夏は高温湿潤で、冬は少雨・乾燥である。
C 夏は比較的涼しくて、冬はどんよりとした天気が多い。
D 夏は高温湿潤で、冬も降水量が多い。

- (2) 下のヨーロッパ各国の農業生産高の表の中で、国内に地中海式農業を行っている地域の割合が最も高く、国の統計として最も強く地中海式農業の特徴を表している国を次の表のA～Eの中からひとつ選び、記号を解答欄にマークしなさい。

表

	農地面積	小麦	米	ジャガイモ	トマト	ぶどう	菜種	羊
A	602	1526	—	612	9	—	276	3163
B	1205	2280	—	1180	8	125	387	209
C	3337	2232	17	2425	211	52	144	110
D	962	662	149	155	595	712	4	790
E	1940	3802	13	744	60	659	537	762

出所『データブック・オブ・ザ・ワールド 2014』二宮書店
 単位 農地面積：万 ha 小麦～菜種：万トン 羊：万頭

- 問 7 下のヨーロッパ諸国での宗教の分布状況を説明した文の中で最も適切でないものを次のA～Fの中からひとつ選び、記号を解答欄にマークしなさい。

- A アイルランドは、カトリックが最も多い。
- B ドイツでは、プロテスタント、カトリックがそれぞれ約3割を占めている。カトリックは、バイエルン州など南部に多い。
- C フランスでは、カトリックが最も多いが、近年、旧植民地の北アフリカからの移民が多く、ムスリムの数が増加している。
- D ポーランドは、カトリックが最も多い。
- E ルーマニアは、カトリックが最も多い。
- F ブルガリアは、東方正教会系が最も多い。

- 問 8 下線部 a)に関連して、そもそもなぜ、西ヨーロッパ諸国は、現在のEUの出発点となる ECSC を設立し、ヨーロッパ統合をめざしたのかを2行以内で簡潔に述べなさい。

〔Ⅲ〕 次の文を読み、設問に答えなさい。

太平洋に位置するオセアニアは、大陸国のオーストラリアと多くの島嶼国及び欧米諸国などの統治下にある島々からなる。オセアニアの島嶼部は、モンゴロイドの人々が住む北西部の **ア** と東部の **イ** , オーストラロイドの人々が住む南部の **ウ** の3つの地域に大別される。

ポルトガルの軍人マゼラン(マガリャンイス)は、スペイン国王カルロス1世との契約により、大西洋と太平洋を横断してモルッカ諸島(マルク諸島)に至る西方航路を開拓するため、1520年末から1521年にかけて太平洋を南アメリカ大陸南端から北西方向に横断し現在のフィリピンに到達した。このことにより、ヨーロッパとオセアニアの接触が始まった。1770年には、イギリスの航海家 **エ** がマゼランと同様に太平洋を西から横断し、ヨーロッパ人として初めてオーストラリア東岸に到達した。同時に **エ** は、同地を「ニューサウスウェールズ」と名付けてイギリスによる領有を宣言した。ここに、ヨーロッパ諸国によるオセアニアの植民地化が開始された。19世紀終わりまでには、イギリスはさらにニュージーランド、ギルバート諸島や **オ** などを植民地とし、フランスは **カ** , トゥアモトゥ諸島やニューカレドニア島を領有、ドイツはマーシャル諸島を領有したほか **キ** やパラオ諸島をスペインから購入し植民地としていった。

1914年にヨーロッパで勃発した第一次世界大戦には、日英同盟の集団的自衛権を根拠に日本も参戦し、中国の山東半島に派兵し、ドイツの軍事要塞があった青島を占領した。それだけでなく、ドイツの植民地であったミクロネシアの島嶼を占領した。第一次世界大戦終結後は、ドイツが統治していた赤道以北のミクロネシアの島嶼が、^{a)}国際連盟により日本の委任統治領とされた。これらの島嶼は、日本では「南洋群島」とよばれ、統治のために南洋庁が設置された。

オセアニア唯一の大陸国であるオーストラリアは、1901年に自治権を獲得し、1931年にイギリス連邦加盟の自治国となった。当初は白人以外のオーストラリアへの移民を制限する政策をとっていたが、第二次世界大戦後は西アジアな^{b)}

どの非英語圏の移民を受け入れ、1970年代以後は **ク** を国家をあげて推進し、アジアをはじめ世界中からの移住者を受け入れるようになった。オーストラリアは、世界有数の羊毛生産国である一方、石炭、鉄鉱石、ボーキサイトなどの鉱産資源も非常に豊富である。

第二次世界大戦後には、日本の委任統治領はアメリカ合衆国の信託統治に移管され、イギリスやフランスも植民地を領有し続けた。そのため、オセアニアの島嶼部では第二次世界大戦後も、欧米諸国の軍事利用が継続された。**ケ** ではアメリカ合衆国の、ムルロア環礁ではフランスの、クリスマス島(キリティマティ島)ではイギリスとアメリカ合衆国の核実験が繰り返された。1954年には **ケ** で行われたアメリカ合衆国の水爆実験により、静岡県焼津港のマグロ延縄漁船第五福竜丸の乗組員がいわゆる死の灰によって被曝し、帰港後乗組員1名が死亡する事件が発生した。

オセアニアの島嶼部では、1960年代から続々と島嶼国が独立を達成していった。独立を達成した国の中には、単一の鉱産資源に経済を依存したために、資源枯渇により経済的苦境に陥る国家もあつた。 ミクロネシアでは、1986年にマーシャル諸島共和国とミクロネシア連邦が、1994年にはパラオ共和国が、それぞれアメリカ合衆国との自由連合として独立を達成した。パラオ共和国は、独立に先立って制定した憲法に「非核条項」を含んだため、アメリカ合衆国との協定締結が難航した。マーシャル諸島共和国の領域には **ケ** を含んでおり、同国は2014年4月にアメリカ合衆国、ロシア、中国、イギリス、フランスを含む核兵器保有9ヶ国を国際司法裁判所に提訴し、1年以内に核軍縮交渉を開始することを命じるよう求めた。

オセアニアには、現在もなお欧米諸国の植民地となっている地域がある。例えばポリネシアの多くの島嶼をフランスが領有している。アメリカ合衆国が領有する **コ** には、日本の沖縄県と同様に広大なアメリカ軍基地が置かれている。

問 1 空欄ア, イ, ウに入る地名の組み合わせとして最も適切なものを次のA～Fからひとつ選び, 記号をマークしなさい。

	ア	イ	ウ
A	ポリネシア	ミクロネシア	メラネシア
B	ポリネシア	メラネシア	ミクロネシア
C	ミクロネシア	ポリネシア	メラネシア
D	ミクロネシア	メラネシア	ポリネシア
E	メラネシア	ポリネシア	ミクロネシア
F	メラネシア	ミクロネシア	ポリネシア

問 2 空欄エにあてはまる人名をカタカナで解答欄に記入しなさい。

問 3 空欄オ, カ, キに入る地名の組み合わせとして最も適切なものを次のA～Fからひとつ選び, 記号をマークしなさい。

	オ	カ	キ
A	カロリン諸島	タヒチ島	フィジー諸島
B	カロリン諸島	フィジー諸島	タヒチ島
C	タヒチ島	カロリン諸島	フィジー諸島
D	タヒチ島	フィジー諸島	カロリン諸島
E	フィジー諸島	カロリン諸島	タヒチ島
F	フィジー諸島	タヒチ島	カロリン諸島

問 4 下線部 a) について, 第二次世界大戦前までに日本の統治が及んだところを次の現在の国名 A～F からひとつ選び, 記号をマークしなさい。

- A ツバル B トンガ王国 C ニュージーランド
D バヌアツ共和国 E パラオ共和国 F フィジー共和国

問 5 下線部 b) の政策を何というか, 漢字 4 文字で答えなさい。

問 6 空欄クにあてはまる考え方を, 漢字 5 文字で答えなさい。

問 7 下線部 c)に関連して、オーストラリアの産業について記述した A～Fのうち、適当ではないものを一つ選び、記号をマークしなさい。

- A 鉄鉱石の輸出先 1 位は、長年、日本だったが、2004 年以降は中国となった。
- B 内陸部中央では、羊の放牧、小麦の栽培、牧草養育を行う混合農業が行われている。
- C 内陸部で採掘された原油や天然ガスは、パイプラインで沿岸部に輸送されている。
- D 農業が広範囲に行われ、埋蔵鉱産資源も豊富だが、第三次産業就業者が最も多い。
- E 1820 年代にメリノ種の羊が導入され、産業革命後のイギリス機械毛織物の原料となった。
- F 鉱山で産出する各種鉱石は高品位のものが多く、鉄鉱石、石炭、ボーキサイトなどのほとんどが露天掘りで採掘されている。

問 8 下線部 d)に関連して、ナウルでは海鳥の糞が化石となったある鉱石の輸出が主たる外貨獲得源であった。その鉱石に含まれる農業用肥料として重要な元素名を次の A～F からひとつ選び、記号をマークしなさい。

- A 亜鉛 B 硫黄 C セリウム
- D ネオジム E マグネシウム F リン

問 9 空欄ケにあてはまる地名を次の A～F からひとつ選び、記号をマークしなさい。

- A サモア諸島 B ノヴァヤゼムリヤ島
- C ビキニ環礁 D ファンガタウファ環礁
- E ブーゲンヴィル島 F ヤルト島

問10 空欄コにあてはまる島名を次の A～F からひとつ選び、記号をマークしなさい。

- A ヴィティレブ島 B グラム島 C ニューブリテン島
- D ミンダナオ島 E ポンペイ島 F ヤップ島

〔Ⅳ〕 次の文を読み、設問に答えなさい。

環境問題にはさまざまなものがある。まず、砂漠化や大気汚染などの多くは、^{a)} 広域的で国際的な問題である。水質汚濁は、各種産業や家庭からの排水が原因の 局地的な問題が多いが、大陸の河川ではしばしば国際問題^{b)} となり、大規模な海洋汚染につながることもある。また、熱帯林の破壊は、局地的な問題にも見える^{c)} が、原因を考えれば日本を含む先進国も深く関わっていることは明白である。

森林破壊は大気中の を吸収する量を大きく減らし、地球温暖化を促進させる。逆に、 を大量に排出しているのは、化石燃料を大量消費している先進国、中国やインドなどの国々である。このように現代の環境問題は、現象が多様であるだけでなく、それらの原因も考慮すると、国境を越えた複雑な関係が浮かびあがってくる。しかも、その影響は広がる傾向があり、地球全体にまで及ぶ特徴があることもわかる。地球環境問題という言葉がよく使われるようになってきたゆえんである。

さて、先進国を中心として起こった環境問題を振り返ってみよう。産業革命以降、産業社会への転換が世界各地で進み、20世紀初頭にはアメリカ合衆国で、いわゆる大量生産方式がもたらされた。この大量生産と大量消費が世界中に広まった結果、主に先進国で大量の原料や化石燃料が消費される一方、廃棄物や汚染物質などの排出量が増え、さまざまな環境問題が発生するようになったのだ。例えば、工場や自動車から排出される気体のうち は、近隣住民の呼吸器疾患や広域的な酸性雨をもたらし、地球温暖化を進める原因の一つともなっている。既に述べたとおり産業活動や生活による排水が原因の水質汚濁は、河川、湖、内海や近海の随所にみられ、海洋汚染にもつながっている。 の使用と排出による 層の破壊も、特に高緯度地域で深刻さを増している。分解され難い化学物質を含む製品が大量生産されて使用された後、大量の廃棄物となって、大規模な問題を引き起こしてきた例は多数ある。

ところで、人口増加と産業活動の活発化に伴い、人類はより多くのエネルギーを消費してきた。原子力や水力は発電時に を排出しないが、原子力発電所は核廃棄物の処理の問題が常につきまとい、しかも万が一の事故が起これ

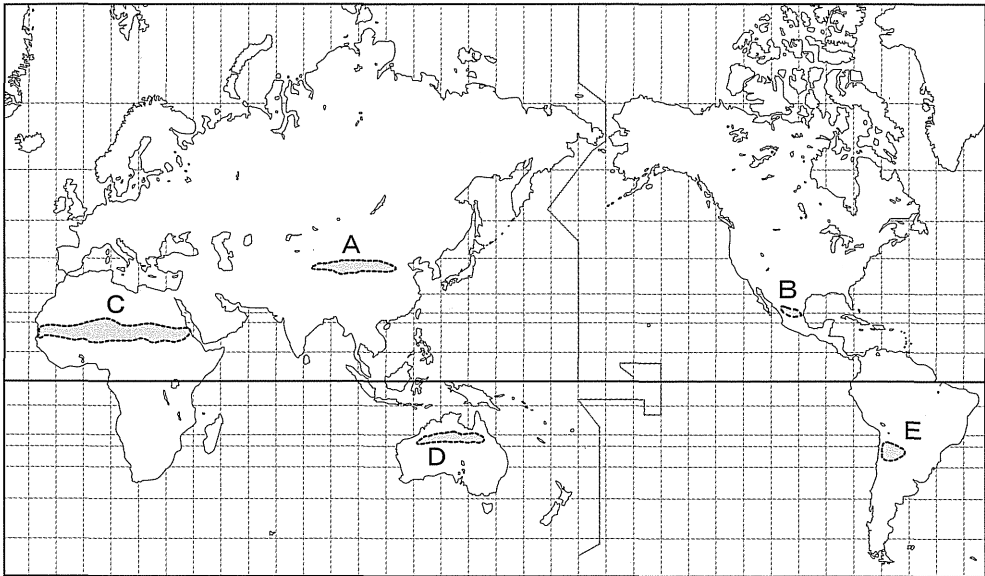
ば、大規模で、長年にわたって続く深刻な放射能汚染をもたらすことは周知のとおりである。また、水力発電のための大規模なダム建設時には大量のエネルギーを使い、建設後もその流域の生態系を大きく変化させ、人々の生活に悪影響が出た例も多い。そこで、これらに代わるエネルギー源として、いわゆるクリーンエネルギー^{d)}が期待されているが、その普及は遅々としている。

以上のように、環境問題にはさまざまな種類があり、その原因も多様で、影響も広範囲に及ぶため、これらの問題の解決には、地球規模で考え、世界各国で協力していくこと^{e)}が不可欠である。

問 1 空欄ア～エには化学物質名が入る。それぞれに適切と考えられる化学物質名を次のA～Fからひとつずつ選び、記号をマークしなさい。

- | | | |
|-----------------|---------|------|
| A オゾン | B 酸素 | C 窒素 |
| D 窒素酸化物および硫黄酸化物 | E 二酸化炭素 | |
| F フロン | | |

問 2 下線部 a) について、年降水量が 200～800 mm と変動が激しい半乾燥地帯で、干ばつと人口増加による過放牧・過耕作および薪炭のための伐採などにより、砂漠化が拡大し、餓死者や難民が発生して問題となっている地域がある。該当する地域を次頁の地図中の A～E からひとつ選び、記号をマークしなさい。



問 3 下線部 b) について、このような国際河川であるライン川について述べた次の文の空欄①～④に入る国名を解答欄に記入しなさい。

① アルプスのトマーゼ湖に発し、② ・ ③ 国境を北上して、② 国内を通過して④ に入り、北海に注ぐ川です。

問 4 下線部 c)について、日本を含む先進国はどのように関わっているか。2行以内で述べなさい。

問 5 下線部 d)について、次のア～オはバイオマスエネルギーの利用について述べた説明文である。

ア 日本では、古米をバイオエタノールの原料として利用することは原理的に可能だが、ガソリンより高価な燃料になってしまうため、この方法は未だ実用的ではない。

イ 日本では、稲わらをバイオマスエネルギーとして利用する動きがある。稲わらをそのまま燃料として発電する方が、バイオエタノールにしてから発電するよりも、エネルギーの利用上の無駄はない。

ウ バイオエタノールはサトウキビやトウモロコシを原料として、製造される。2013年現在、バイオエタノールの製造量および輸出量が世界一多いのはアメリカ合衆国である。

エ バイオディーゼル燃料は、菜種などからとれる植物油を原料に製造される。日本では天ぷらなどに利用された廃食用油からの製造が一部で実用化されはじめている。

オ 廃材や間伐材などをそのまま燃料として利用したり、木炭にして(炭の代用として)利用したりすることも有効なバイオマスエネルギーの利用法である。最近では、発電の際に余分に出てしまう熱を給湯などに利用したコージェネレーションシステムが普及し始めている。

(1) 説明文の下線部に誤りがあるものをア～オからひとつ選び、記号を解答欄に記入しなさい。

(2) 誤っている箇所(下線部)を正しい表現に直し、解答欄に記入しなさい。

問 6 下線部 e) について。環境問題の解決のためのルールやしくみには、さまざまなものがある。以下の A～E から、環境問題の解決に結びつかないものを一つ選び、記号をマークしなさい。

A アムステルダム条約

B 環境税

C 気候変動枠組条約

D 生物多様性条約

E ラムサール条約